

## 令和4年度事業報告

1. 新型コロナウイルス感染症の流行から3年以上が経過した。感染症の収束傾向により人びとの生活様式も徐々に変化している状況にあるが、新型コロナウイルス感染症は依然として、社会、経済に影響を及ぼし、社会的孤立、貧困など、社会が抱える課題はますます深刻化している。

その中であって、本連盟が主催する研修事業については、これまでの経験を生かしオンライン等を活用した展開を図ってきた。結果的に、専門研修6会場を除き、すべての研修事業は計画に沿って開催することができ、コロナ禍における研修事業の形態は概ね確立できた状況にある。

また、今年度は一斉改選年であった。本連盟が主催する“民生委員児童委員初任者研修”は約2,000名の参加が見込まれる事業であるが、冬期間の開催は新型コロナウイルス感染拡大を受けることが懸念された。このことから、新型コロナウイルスの感染拡大状況に左右されない研修体系の構築を検討し、事前自主学習を取り入れた「新スタイル型民生委員児童委員初任者研修」の実施を試みた。この取り組みは、全国的にも特徴のある実践であり、結果的に新任委員の約3分の1に該当する536名が事前学習に取り組んだ。この実践については、感染症の動向に影響を受けない日常的な学びの環境を整備できたという意味で、大きな成果を得たと感じている。

加えて、コロナ禍における研修機会の確保を目的として、前年度と同様に研修用DVDの制作にも積極的に取り組んだ。その結果、道民児連研修ビデオを2本追加し、シリーズ累計11タイトルを作成するに至った。

本連盟では、新型コロナウイルス感染症の流行以降、オンラインを駆使した研修事業の実施、研修用DVDの制作等、これからの研修のあり方に関する多様性を担保する取り組みを進めてきた。今後はウィズコロナ時代の研修事業のあり方を模索することが求められ、これらの経験を今後の事業運営に生かしていくこととしたい。

2. 今年度の一斉改選において、民生委員児童委員の欠員率は全道で6.4%を数え、予てより強い課題意識をもって取り組みを進めてきた「民生委員児童委員のなり手不足」の問題は、より深刻なものとなった。本連盟では、これまでの研究実践の結論として、民生委員児童委員なり手不足の課題は、“過疎化・高齢化する地域での適任者の不足”といった一面的な原因に留まらず、在職期間の短期化、民生委員児童委員の一般的なイメージなど、さまざまな要素が多面的に混在すると整理している。このことから、令和3年度に「民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会」を設置し、民生委員児童委員を取り巻くさまざまな今日的課題や本連盟の事業のあり方など、それらの検討を付託した。その結果、地方版中堅民生児童委員教室の試行開催や、令和7年度一斉改選に備える民児協運営モデルスケジュール作成など、今日的課題に照らした具体的な提案を受け、部分的に進捗させている状況にある。しかしながら、急速な時勢の変化や、諸課題が複雑化・深刻化する

る中にあって、時限的な委員会設置では十分な議論や検証が困難であり、継続的に検討する環境が必要であるとの結論に至った。このことから、「民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会」を「民児協のあり方検討委員会」に名称を改め常設化し、委員のなり手不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題について、検討を継続することとした。

また、本連盟では令和2年度に「新型コロナウイルス感染拡大による活動への影響に関する調査」を実施した経過があり、今年度においては追跡調査として「コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査」を実施した。その結果、本連盟が策定・提案している「新北海道民生委員児童委員活動スタイル」が極めて高い割合で浸透していることや、活動がまん延防止等重点措置の発令に強い影響を受けること、全般的な活動は徐行再開の傾向にあることなどが確認できた。

3. 法人運営関係会議の開催にあたっては、依然として新型コロナウイルス感染症の動向に強い影響を受けたことに変わりはないが、前年度から採用している対面とオンラインの併用開催により、いずれの会議も滞りなく履行することができた。

今年度は一斉改選年であることから、理事3名、評議員2名が民生委員児童委員を退任した。このことにより、地区・市支部長会議の開催を経て、新理事・評議員候補者を選出し、第2回評議員会の選任決議により新役員体制となった。

また、本連盟の財務状況について、令和2年度に策定した「道民児連中長期財務指針」にもとづき、周年事業に備えた活動強化基金積立資産への積立を行うことができた。

関連して、第1回理事会の決議により「災害救援活動等支援金積立資産管理規程」および「道民児連災害時活動支援金助成事業運営要綱」を一部改正し、災害時における活動ならびに災害に備える活動の普及啓発に係る財源支援制度の基盤整備を図った。今後も適正な財務管理に努めていきたい。

## 公1 民生委員児童委員の資質向上のための研修事業

### ア 研修・研究協議事業

#### (ア) 全道民児協会長・副会長研究協議会開催事業《北海道補助事業》

民児協代表者として、社会福祉情勢の理解を深めるとともに、当面する諸課題と民児協運営等に関する意見交換等を行う目的で実施した。

(1)日 時 令和4年6月7日(火)13:00～8日(水)12:00

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 563名 (対面336名、オンライン227名)

(4)内 容

##### ①基調説明「民生委員児童委員を取り巻く現状と課題」

説明者 長谷川 稔 (道民児連常務理事)、馬川 友和 (道民児連事務局次長)

##### ②分科会

・分科会1／ワークショップ「委員を孤立させない民児協づくり」※対面のみ

講師 鳥居 一頼 氏 (民生委員児童委員研修のあり方に関する検討委員会委員長)

・分科会2／ワークショップ「支え合う定例会づくりに向けて」

講師 篠原 辰二 氏 (一般社団法人ウェルビーデザイン理事長)

・分科会3／協議・情報交換「コロナ禍における民児協活動を考える」※対面のみ

##### ③シンポジウム「関係機関・団体との連携・協働の取組みについて」

コーディネーター 原田 正樹 氏 (日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

シンポジスト 鈴木 邦男 委員 (稚内市東地区民児協会長)

只石 佳一 委員 (妹背牛町民児協会長)

五十嵐忠孝 委員 (大樹町民児協委員)

##### ④講 演「地域共生社会における民生委員児童委員への期待」

講師 原田 正樹 氏 (日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科教授)

(5)作成・配付資料等

①令和4年度全道民児協会長・副会長研究協議会ノート

(6)アンケートの実施

・回答者数439名 (回答率78.0%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

#### (イ) 全道児童委員活動研究集会開催事業《北海道補助事業》

子どもを取り巻く様々な問題に対し、児童委員、主任児童委員としての活動を協議し、子どもの支援者としての活動促進を図ることを目的に実施した。

(1)日 時 令和4年8月17日(水)13:00～18日(木)11:40

(2)会 場 札幌市・札幌パークホテル

(3)参加者 387名 (対面201名、オンライン186名)

#### (4)内 容

##### ①行政説明「北海道ケアラー支援条例について」

説明者 北山 浩之 氏（北海道保健福祉部高齢者支援局高齢者保健福祉課主幹）

##### ②分科会

- ・分科会1「事例から学ぶ子どもと家庭への支援」

講師 大場 信一 氏（社会福祉法人北翔会理事長）

- ・分科会2「北海道におけるヤングケアラーの実態と課題」

講師 小助川 文治 氏（北海道保健福祉部子ども未来推進局子ども子育て支援課主幹）

- ・分科会3「子どもに関する実践事例から学ぶ」

コーディネーター 鳥居 一頼 氏（道民児連民児協のあり方検討委員会委員長）

発表者 齊藤 素子 委員（旭川市神居西地区民児協副会長／主任児童委員）

守屋 環 委員（江別市野幌南地区民児協主任児童委員）

松田 美羽音 委員（岩見沢市民児協副会長）

##### ③交流サロン

##### ④全体会

進行 長谷川 稔（道民児連常務理事）

コメンテーター 梅田 絹子（道民児連副会長）

登壇者 三浦 由貴子 委員（函館市民児連）、関原 久 委員（釧路市民児協）、

廣川 典子 委員（北見市民児協）、加藤 慶子 委員（留萌市民児協）、

森 礼子 委員（登別市民児協）、長谷川 洋子 委員（石狩市民児協）

##### ⑤講演「安心できる居場所をつくる～ちょっとお節介な大家さんでいること～」

講師 鴻巣 麻里香 氏（KAKECOMI 発起人・代表）

#### (5)作成・配付資料等

##### ①令和4年度全道児童委員活動研究集会ノート

#### (6)アンケートの実施

- ・回答者数293名（回答率75.7%）

- ・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード。

#### (ウ) 中堅民生委員児童委員教室開催事業《北海道補助事業》

本事業は、民児協運営、民生委員児童委員の中核的な役割を担うリーダーを養成するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に実施するものである。しかし、グループワークを中心とした学習形態、並びに寝食を伴う合宿方式による運営形態であることから、札幌市に全道から委員を参集し事業を行うリスクを考慮し、札幌市での開催は中止した。

一方、本連盟が設置した「民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会」からは、参加者の参集範囲を限定した当該事業の地方版の開催を示唆されていた。

以上の経過があることから、新たなリーダー養成プログラムの開発も含め、函館市民児連、旭川市民児連の協力を得て、以下の2つの研修事業を開催した。

##### (1)中堅民生委員児童委員教室 in はこだて【ファシリテーター養成型研修】

①日 時 令和4年10月26日(水) 9:30~17:00

②会 場 函館市・ホテル函館ロイヤル

③参加者 30名

④内 容

- 1) 講義・演習「ワークショップを知り体験する」  
講師 鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方に関する検討委員会委員長)
- 2) 演習「ワークショップを実践し応用する」  
講師 鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方に関する検討委員会委員長)
- 3) 講義・演習「民児協の研修企画を体験する」  
講師 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
- 4) ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」  
講師 鳥居 一頼 氏 (道民児連民児協のあり方に関する検討委員会委員長)

⑤作成・配付資料等

- ・中堅民生委員児童委員教室 in はこだて研修ノート
- ・民生委員児童委員研修企画のてびき
- ・民生委員児童委員のためのワークショップのすすめ
- ・研修企画ワークシート
- ・ふりかえりシート

(2)中堅民生委員児童委員教室 in あさひかわ【リーダー養成型研修】

- ①日 時 令和4年10月31日(月) 9:30～11月1日(火) 15:00
- ②会 場 旭川市・Queenz K (クーインズケイ)
- ③参加者 44名
- ④内 容

- 1) 情報共有「民生委員児童委員を取り巻く現状と課題」  
講師 長谷川 稔 (道民児連事務局次長)
- 2) 演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション～より良い関係づくりのために～」  
講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 3) 演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」  
講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 4) プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」  
講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 5) 事例学習「事例を通じて学びを共有する」  
講師 馬川 友和 (道民児連事務局次長)
- 6) 演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」  
講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- 7) ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」  
講師 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

⑤作成・配付資料等

- ・中堅民生委員児童委員教室 in あさひかわ研修ノート
- ・中堅民生委員児童委員教室 in あさひかわ事前質問集
- ・事例を通して支えあう～仲間と学ぶ事例学習～
- ・ふりかえりシート

## (エ) 民生委員児童委員活動推進講座開催事業

変化する社会福祉に関する制度や施策等について理解を深めることで、住民の支援を進めるための内容や姿勢等を習得することを目的に実施した。

(1)テーマ「コロナ禍をふりかえり社会福祉協議会との協働のあり方を考える」

(2)内 容

①第1部 基調説明「コロナ禍が民生委員児童委員活動に与えた影響をふりかえる  
～令和4年度コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査の結果から～」

説明者 馬川 友和（道民児連事務局次長）

②第2部 講 義「コロナ禍における社会福祉協議会と民生委員児童委員の協働  
～住民と共にあるきずな計画の実践～」

講 師 坂本 大輔 氏（登別市社会福祉協議会地域福祉課長）

(3)日時・会場・参加者

開催地	日 時	会 場	参加者数
札 幌	8月30日(火) 13:00～15:30	札幌市・北海道自治労会館	43名
オンライン			173名
旭 川	8月31日(水) 13:00～15:30	旭川市・旭川市公会堂	283名
苫小牧	9月 1日(木) 13:00～15:30	苫小牧市・苫小牧市民会館	90名
函 館	9月 2日(金) 13:00～15:30	函館市・函館市民会館	154名
帯 広	9月 5日(月) 13:00～15:30	帯広市・帯広市民文化ホール	170名
北 見	9月 6日(火) 13:00～15:30	北見市・北見芸術文化ホール	184名
合 計			1,097名

(4)作成・配付資料等

①第23回民生委員児童委員活動推進講座ノート（全会場共通）

②研修次第および参加者名簿（会場毎に作成）

③道民児連研修ビデオシリーズ vol.10「コロナ禍をふりかえり社会福祉協議会との協働のあり方を考える」

(5)その他

- ・札幌会場のみ、オンライン併用開催とし、北海道社会福祉協議会を通じて道内市町村社会福祉協議会にも案内、社協職員6名参加。
- ・9月1日以降の4日程（苫小牧会場、函館会場、帯広会場、北見会場）は、講師の都合により講義の実施が困難となったため、第2部はビデオ放映に切り替えて実施。

## (オ) 民生委員児童委員専門研修事業《北海道受託事業、函館市受託事業》

社会福祉情勢の変化を捉え、民生委員児童委員活動を進める上での留意点の確認や、多様なニーズへ対応するために必要な知識や技術の習得を図ることを目的に開催した。事業実施にあたっては、参集人数の制限を設けるなど新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じた。

また、まん延防止等重点措置等の発令を想定し、各管内の開催日において事業の開催が困難な場合においては、延期等はせず、予め日時を示しているオンラインを用いたフォローアップ研修に参加いただく取り扱いとした。フォローアップ研修にも参加が困難である委員に配慮し、期間を設けてフォローアップ研修の動画をWEB配信した。

結果、空知管内、檜山管内、オホーツク管内、十勝管内は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、渡島管内、根室管内は自然災害により、それぞれ開催を中止とした。

(1)研修プログラム（研修時間：12:40～15:50）

- ①講義1 「ウィズコロナ時代の民生委員活動～離れてもあなたは一人じゃない、コミュニケーション実践論からの学び～」
- ②分散研修 内容（下記の研修メニューより幹事支部が2つ選択）
  - ・児童虐待における関係機関との連携による支援について
  - ・相談支援活動の進め方
  - ・活動記録の記入の実際

(2)作成・配付資料等

- ①令和4年度民生委員児童委員専門研修ノート（管内）

(3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者
1	空知	砂川市	開催中止	—	—
2	石狩	恵庭市	令和4年9月15日(木)	恵庭市民会館	238名
3	後志	後志地区	令和4年7月26日(火)	岩内地方文化センター	78名
4	胆振	登別市	令和4年7月14日(木)	登別市民会館	233名
5	日高	日高地区	令和4年9月8日(木)	日高合同庁舎	38名
6	渡島	北斗市	開催中止	—	—
7	檜山	檜山地区	開催中止	—	—
8	上川	名寄市	令和4年8月25日(木)	名寄市民文化センター	130名
9	留萌	留萌地区	令和4年10月6日(木)	小平町文化交流センター	46名
10	宗谷	稚内市	令和4年9月13日(火)	稚内総合文化センター	74名
11	オホーツク	紋別市	開催中止	—	—
12	十勝	帯広市	開催中止	—	—
13	釧路	釧路地区	令和4年8月2日(火)	釧路センチュリーキャッスルホテル	163名
14	根室	根室市	開催中止	—	—
15	フォローアップ（オンライン）		令和4年10月28日(金)	—	396名
16	研修動画配信		配信期間 令和4年10月28日(金)～令和5年3月17日(金)		23名
合計		対面開催8か所、オンライン開催1か所 延べ参加者数 1,419名（対面1,000名、オンライン419名）			

(4)研修講師等一覧

No.	管内	講義	分散研修①	分散研修②
1	空知	開催中止		
2	石狩	長谷川 聡氏（社会福祉法人アンビシャス理事長）	長谷川 聡氏（社会福祉法人アンビシャス理事長）	長谷川 稔（道民児連常務理事・事務局長）
3	後志	篠原 辰二氏（(一社)ウェル・デザイン理事長）	笠原 香代氏（道中央児童相談所子ども支援課主幹）	篠原 辰二氏（(一社)ウェル・デザイン理事長）
4	胆振	長谷川 聡氏（社会福祉法人アンビシャス理事長）	阿部 孝美氏（道室蘭児童相談所地域支援課長）	長谷川 聡氏（社会福祉法人アンビシャス理事長）

5	日高	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	板橋 潔氏 (道室蘭児童相談所苫小牧分室長)	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)
6	渡島	開催中止		
7	檜山	開催中止		
8	上川	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	新里 徹氏 (道旭川児童相談所子ども支援課主幹)	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)
9	留萌	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	中村 育美氏 (道旭川児童相談所子ども支援課長)	長谷川 稔 (道民児連常務理事・事務局長)
10	宗谷	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	泉 親志氏 (道旭川児童相談所稚内分室長)	長谷川 稔 (道民児連常務理事・事務局長)
11	ホック	開催中止		
12	十勝	開催中止		
13	釧路	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	矢野 敦氏 (道釧路児童相談所子ども支援課主幹)	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)
14	根室	開催中止		
15	フォローアップ	長谷川 聡氏 (社会福祉法人アンビシャス理事長)	—	—

#### (5)アンケートの実施

- ・回答者数 1,110名 (回答率 78.2%)

#### (カ) 民生委員児童委員初任者研修事業《北海道受託事業、函館市受託事業》

当事業は、新たに委嘱された民生委員児童委員が活動を進める上で必要な基礎知識を習得することにより、地域住民への相談・支援活動の充実を図ることを目的に開催した。事業実施にあたっては、新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じた。

今年度は一斉改選年であり、延べ受講数が 2,000 名ほど想定された。新型コロナウイルス感染拡大にともなう開催中止に備え、新スタイル型民生委員児童委員初任者研修と称し、WEB 動画や研修用DVDなどの視聴覚教材を活用した事前学習の取り組みを推奨した。加えて、事前学習の結果、よく分からない点や理解を深めたい事項等、予め質問を受け付けた。

事業当日は、事前学習を実施状況に応じた分散研修を設け、それぞれ異なる内容においてプログラムを進めた。

##### (1)研修プログラム (研修時間：12:30～15:55)

- ①分散研修「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」、「活動記録の記入について」
  - 1) 分散研修Ⅰ 事前学習を実施した委員が対象
  - 2) 分散研修Ⅱ 事前学習を実施していない委員が対象
- ②ワークショップ「いただいた恩を世間にお返しするということ～新任委員へのエール～」

##### (2)作成・配付資料等

- ①令和4年度民生委員児童委員初任者研修ノート (共通資料)
- ②令和4年度民生委員児童委員初任者研修事前学習Q&A集 (共通資料)
- ③研修次第および参加者名簿 (管内毎に作成)
- ④民生委員児童委員活動記録Q&A
- ⑤ブックレット「林 市蔵」
- ⑥パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」



## (3)研修実施日時・会場・参加者等

No.	管内	幹事支部	実施期日	実施会場	参加者(人)		
					①	②	合計
1	空知	美唄市	令和5年2月10日(金)	美唄市民会館	24	174	198
2	石狩	千歳市	令和5年1月31日(火)	千歳市民文化センター	77	123	200
3	後志	小樽市	令和5年1月21日(土)	小樽経済センター	16	49	65
4	胆振	室蘭市	令和5年2月22日(水)	室蘭市市民会館	41	151	192
5	日高	日高地区	令和5年1月25日(水)	新ひだか町公民館	0	46	46
6	渡島	函館市	令和5年2月17日(金)	函館市民会館	114	108	222
7	檜山	檜山地区	令和5年2月27日(月)	厚沢部町保健福祉総合センター	17	8	25
8	上川	上川地区	令和5年1月27日(金)	旭川市大雪クリスタルホール	92	54	146
9	留萌	留萌市	令和5年3月14日(火)	留萌市中央公民館	6	19	25
10	宗谷	稚内市	令和5年3月24日(金)	稚内市総合文化センター	42	11	53
11	ホップ	北見市	令和5年2月15日(水)	北見芸術文化ホール	59	137	196
12	十勝	十勝地区	令和5年3月7日(火)	ホテル大平原	12	172	184
13	釧路	釧路市	令和5年2月2日(木)	釧路センチュリーキャッスルホテル	6	70	76
14	根室	根室地区	令和5年2月2日(金)	別海町交流館ぶらと	30	28	58
合計					536	1,150	1,686

※上記参加者欄の①は事前学習を実施した参加者、②は実施していない参加者を示す。

## (4)研修講師等一覧

No.	管内	分散研修①	分散研修②	ワークショップ
1	空知	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
2	石狩	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
3	後志	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
4	胆振	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
5	日高	—	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
6	渡島	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
7	檜山	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
8	上川	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
9	留萌	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
10	宗谷	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
11	ホップ	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
12	十勝	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
13	釧路	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)
14	根室	馬川 友和(道民児連事務局次長)	長谷川 稔(道民児連常務理事・事務局長)	鳥居 一頼氏(地域福祉アドバイザー)

※日高管内は、事前学習をした受講対象者がいなかったため分散研修①を実施していない。

(5)新スタイル型民生委員児童委員初任者研修の実施状況

①研修用DVDの提供

- 1) 作成タイトル 「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」  
「活動記録の記入について」

2) 提供枚数 90民児協 451組

②事前学習の実施状況（受講人数） ※本連盟に実施報告のあった件数を掲載

空知	石狩	後志	胆振	日高	渡島	檜山	上川	留萌	宗谷	檉ヶ	十勝	釧路	根室	合計
25	43	3	17	0	113	0	70	3	26	14	3	3	8	328

(6)アンケートの実施

- ・回答者数 1,380 名（回答率 81.8%）

イ 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業《北海道補助事業》

(ア) 民生委員児童委員（民児協）活動支援事業（講師等派遣）

市町村民児協よりの要請にもとづき、研修・学習会において民生委員児童委員に係る講義や事務的な説明を行うため、役職員の派遣ならびに外部講師の紹介等を行い委員のスキルアップを図ることを目的に実施した。

(1)講師等派遣、研修受入

①道民児連胆振支部第1回正副会長研修会議

令和4年6月14日(火) 白老町・白老町総合保健福祉センター 長谷川局長

②第55回斜里郡三町民生児童委員研修会

令和4年6月24日(金) 小清水町・小清水町多目的研修集会施設 長谷川局長

③後志管内町村民生委員児童委員協議会・副会長・事務局会議

令和4年10月14日(金) 倶知安町・ホテルニセコアルペン 馬川次長

④斜里町民生委員児童委員協議会 障がい者部会道内研修（受入）

令和4年10月17日(月) 札幌市・かでの2.7 長谷川局長

⑤白老町民生委員児童委員協議会秋の研修旅行（受入）

令和4年10月17日(月) 札幌市・かでの2.7 長谷川局長

⑥富良野地区町村民生委員児童委員研修会

令和4年11月8日(火) 南富良野町・南富良野町保健福祉センター 馬川次長

⑦十勝北部ブロック民生委員児童委員研修会

令和4年11月9日(水) 士幌町・士幌町総合研修センター 馬川次長

⑧赤井川村民生委員協議会 活動研修（受入）

令和4年11月16日(水) 札幌市・かでの2.7 馬川次長

⑨民生委員児童委員を知れる講座

令和4年11月22日(火) オンライン対応 馬川次長

⑩西部十勝民生委員児童委員研修会

令和4年11月24日(木) 芽室町・芽室町中央公民館 馬川次長

⑪江別市地域助け合いサポートセンター研修会

令和4年12月6日(火) 江別市・江別市コミュニティーセンター 馬川次長

⑫岩見沢市民生委員児童委員協議会 新任委員研修会

令和4年12月14日(水) 岩見沢市・ホテルサンプラザ 長谷川局長

⑬北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー

令和4年12月15日(木) 札幌市・かでの2.7 馬川次長

⑭道民児連根室地区支部管内民児協会会長・副会長研究協議会

令和5年1月13日(金) 中標津町・トーヨーグランドホテル 長谷川局長

⑮北斗市民生委員児童委員連合会新年研修会

令和5年1月16日(月) 北斗市・北斗市総合文化センター 馬川次長

⑯十勝管内民生委員児童委員協議会会長・副会長研修会

令和5年1月18日(水) 音更町・ホテル大平原 長谷川局長

⑰新得町民生委員協議会研修会

令和5年3月8日(水) 新得町・新得町保健福祉センター 馬川次長

(2)視聴覚教材等の貸出

①市町村民児協研修資材の貸出 (ビデオ・DVD等) 2件

②市町村民児協啓発資材の貸出 (のぼり・掲揚旗等) 7件

## 公2 道民への普及啓発事業及び調査研究事業

### ア 民生委員児童委員に関する調査研究事業

#### (ア) 調査研究事業《北海道補助事業》

##### (1) 住民支え合いマップ研究協議会の開催（地域支援調査事業）

道内の民生委員児童委員による住民支え合いマップの活動事例を通じて、これからの取り組みのあり方や可能性を模索することを目的に開催。

①日 時 令和4年9月28日(水) 13:00~16:30

②会 場 札幌市・札幌パークホテル

③参加者 112名

##### ④内 容

1) 基調説明「住民支え合いマップに期待されること」

説 明 長谷川 稔 (道民児連事務局長)

2) 実践報告「住民支え合いマップを軸とした班活動の実践」

聞き手 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

報告者 松田 尚美 委員 (富良野市民児協会)

篠嶋 慎一 委員 (富良野市民児協)

柏倉 正勝 委員 (富良野市民児協)

宮西 久子 委員 (富良野市民児協)

3) ワークショップ「住民支え合いマップと民生委員児童委員活動のこれからを考える」

ファシリテーター 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)

##### ⑤作成・配付資料等

1) 住民支え合いマップ研究協議会

2) 道民児連研修ビデオシリーズ vol.11 「令和4年度住民支え合いマップ研究協議会」

##### ⑥アンケートの実施

・回答者数102名 (回答率91.1%)

・アンケート結果は、本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード

#### (イ) コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査

コロナ禍における民生委員児童委員活動の実態およびその変化を把握し、全道的な情報共有ならびに今後の支援体制の構築、およびこれからの本連盟事業再編の基礎資料とすることを目的に調査を実施。

##### ①調査対象

・道内法定単位民生委員児童委員協議会 420 か所 (市 276 か所、町村 144 か所)

・市連合民生委員児童委員協議会 27 か所

##### ②調査方法

各市町村民児協に対して調査票を送付。返信用封筒を同封し直接調査票を回収。

##### ③主な調査内容

定例会の開催状況、訪問活動の実施状況、相談・支援活動の実施状況、その他活動の実施状況、活動の自粛・再開の基準(目安)、ICT(情報通信技術)の活用、地域が抱える新たな課題

④調査期間

令和4年4月4日～5月31日（調査時点：令和3年度実績）

⑤回答数（回答率）

- ・道内法定単位民生委員児童委員協議会 368件（87.6%）
- ・市連合民生委員児童委員協議会 27件（100%）

⑥調査結果報告

令和4年度コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査報告書 800部

## イ 一般道民への普及啓発事業

### （ア）ホームページ開設事業

一般住民に対する民生委員児童委員活動の啓発、相談先の紹介、民生委員児童委員に関する質問への回答、民生委員児童委員活動に関する資料提供などを目的にホームページを開設し、37回更新した。

#### （1）ホームページの内容

- ・民生委員児童委員とは
- ・活動内容（委員の活動内容）
- ・道民児連のご紹介
- ・法人概要（組織の概要、事業計画・報告書、収支予算・決算書他）
- ・各種関係資料（29点アップロード）
- ・研修動画（4点アップロード）
- ・質問コーナー（住民等からの質問、相談への対応）
- ・リンク（関係機関・団体）
- ・市町村民児協事務局専用ページ（書類掲示システム）

### （イ）民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」、民生委員児童委員活動資料の作成・配付事業《北海道補助事業》

民生委員児童委員制度の源となる濟世顧問制度が創設された5月12日を「民生委員児童委員の日」、以後1週間を「民生委員児童委員活動強化週間」とし、日常活動の点検や要支援者に対する世帯訪問や相談活動などを行うことで、活動の一層の充実を図るとともに、地域住民の委員活動への理解と協力を促進するために実施した。

#### （1）民生委員・児童委員の日（5月12日・濟世顧問制度の創設日）」ならびに「民生委員児童委員活動強化週間事業（5月12日から5月18日まで）」の推進

- ・新しい福祉制度等についての研修会の開催
- ・訪問活動の展開
- ・福祉票や世帯票の点検・整理の促進
- ・ふれあい見守りデいの設置促進
- ・独自広報紙の発行などPR活動の展開（資材の提供・頒布）
- ・全国一斉活動（民生委員制度創設100周年活動強化方策）への取り組み

#### （2）市町村民児協が行う住民への広報活動や支援活動のための各種資材の作成、配布、頒布実施。

- ・民生委員児童委員パンフレット（世帯訪問・街頭啓発用）の配付

民生委員児童委員活動への理解と協力を図るために、世帯訪問・街頭啓発用パンフレットの作成・配布を行った。

(配布数：100,660 枚)

- ・身分証明書付ネームプレート及び民生委員児童委員活動啓発用版下（印刷用原稿）のホームページへのアップロード
- ・道民児連ロゴマークの普及
- ・全民児連作成広報媒体の周知協力

(3)特別企画「子どもに向けた活動P R大作戦」の実施

- ・全国民生委員児童委員連合会が子ども向けに作成したフリーペーパー「みんせい！」を特別企画の趣旨に賛同した民児協に配布し、“地域で見守る児童委員”の存在やその活動内容を、児童に対してP Rした。
- ・配布実績 24 市町村民児協に対して 48,770 部配布

(4)実施報告書の作成

- ・令和4年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード
- ・特別企画「子どもに向けた活動P R大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード

(5)全国民生委員児童委員連合会との連携

- ・民生委員・児童委員の日 活動強化週間実施要領の配布協力
- ・令和4年度「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」取り組み予定調査  
全民児連ホームページへの掲載、厚生労働省記者クラブへの情報提供を行った。  
(提出：41 民児協)

(6)民生委員・児童委員の活動普及啓発パネルの実施

- ・令和4年5月17日(火)～18日(水) 北海道庁1階特設展示場 来場者延 175 名
- ・北海道保健福祉部福祉局地域福祉課との共催により実施

(7)民生委員児童委員活動に関する周知、資料の作成・配布

- ・令和4年度コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査報告書 800 部 (再掲)
- ・特別企画「子どもに向けた活動P R大作戦」実施報告書 ホームページにアップロード (再掲)
- ・民生委員・児童委員の日ならびに民生委員児童委員活動強化週間事業令和4年度市町村民児協取り組み報告書 ホームページにアップロード (再掲)
- ・災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】 10,000 部
- ・民生委員児童委員活動記録 Q&A 2,300 部 (再掲)
- ・パンフレット「新たに民生委員児童委員、主任児童委員になられる皆さんへ」 2,300 部 (再掲)
- ・ブックレット「林 市蔵」 2,300 部 (再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.2「民生委員児童委員の歴史と基本的役割」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.3「活動記録の記入について」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol.10「コロナ禍をふりかえり社会福祉協議会との協働のあり方を考える」(再掲)
- ・道民児連研修ビデオシリーズ vol. 11「令和4年度住民支え合いマップ研究協議会」(再掲)

(ウ) 関係機関・団体等との普及啓発事業

(1)各関係機関・団体等の理事、評議員、委員への就任協力

- ・理事  
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会
- ・監事  
北海道新聞社会福祉振興基金
- ・評議員  
全国民生委員児童委員連合会 北海道社会福祉協議会 北海道共同募金会
- ・顧問  
北海道薬物乱用防止指導員連合協議会
- ・委員（構成団体、参画団体含む）  
日本更生保護協会  
北海道社会福祉審議会  
北海道社会福祉協議会生活福祉資金貸付審査等運営委員会  
北海道福祉サービス運営適正化委員会委員選考委員会  
第72回社会を明るくする運動北海道推進委員会  
北海道子どもの未来づくり審議会  
北海道共同募金会「歳末たすけあい運動」推進会議  
北海道災害ボランティアネットワーク会議  
北海道消費者被害防止ネットワーク  
北海道福祉のまちづくり推進連絡協議会  
地域での見守り活動連携会議  
北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり推進会議  
女性相談援助関係機関等連絡会議  
北海道災害福祉支援ネットワーク会議  
日本福祉教育・ボランティア学習学会
- ・後援・協賛等  
北海道社会福祉フォーラム2022  
令和4年度ひとりの不幸もみのがさない住みよいまちづくり全道運動  
令和4年度北海道青少年育成大会  
令和4年度歳末たすけあい運動

(2)関係機関・団体に対する啓発と連携

- ・関係会議等への参画  
第72回“社会を明るくする運動”北海道推進委員会（書面決議）令和4年5月  
令和4年度災害ボランティアネットワーク会議 令和4年7月6日(水)  
ケアラー支援関係者ネットワーク会議（オンライン） 令和4年8月4日(木)  
令和4年度第1回災害福祉支援ネットワーク会議 令和4年8月5日(金)  
赤い羽根「空の第一便」（第61回）伝達式 令和4年10月1日(土)  
道民活動センター防災訓練 令和4年10月5日(水)  
令和4年度第1回北海道生活困窮者プラットフォーム整備検討委員会（オンライン）  
令和4年10月7日(金)  
令和4年度第2回歳末たすけあい運動推進会議 令和4年12月19日(月)

令和4年度第2回北海道生活困窮者プラットフォーム整備検討委員会（オンライン）  
令和5年1月20日(金)  
北海道地域版孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム第1回準備会  
令和5年1月23日(月)  
令和4年度第3回北海道自殺対策連絡委員会（オンライン） 令和5年1月31日(火)  
令和4年度第3回歳末たすけあい運動推進会議 令和5年2月21日(火)  
北海道新聞社会福祉振興基金監事監査第7回理事会 令和5年3月1日(水)

(3)全国民生委員児童委員連合会事業の協力及び東北県・指定都市民児協との連携

上部団体である全国民生委員児童委員連合会運営への参画及び大会、各種研修会への参加、圏域を同じにする東北県・指定都市民児協と連携を図ることで、委員活動の向上等に係る情報収集を行った。

・大会、研修等への参加

評議員セミナー

令和4年9月29日(木) 東京都 2名参加

令和4年度第91回全国民生委員児童委員大会

令和4年10月19日(水)～20日(木) 愛知県名古屋市 118名参加

令和4年度北海道・東北ブロック道県・指定都市民児協会長等会議

令和4年6月16日(木) オンライン 6名参加

令和4年度民生委員・児童委員リーダー研修会

令和4年12月5日(月)～3月13日(月) 講義動画視聴 31民児協 131名参加

令和4年度全国民生委員指導者研修会

令和5年2月1日(水)～2日(木) 神奈川県 1名参加

令和4年度全国児童委員・主任児童委員活動研修会

令和5年1月10日(火)～2月19日(日) 講義動画視聴 45民児協 193名参加

・全国民生委員児童委員連合会理事会への参画（佐川会長）

第1回理事会 令和4年5月12日(木) 東京都

第2回理事会 令和4年9月5日(月) 東京都

第3回理事会 令和5年2月10日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会評議員会への参画（佐川会長、梅田副会長）

第1回評議員会 令和4年5月27日(火) 東京都

第2回評議員会 令和4年9月29日(木) 東京都

第3回評議員会 令和5年2月27日(月)～28日(火) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会児童委員活動推進部会への参画（佐川会長）

第1回部会 令和4年7月1日(金) 東京都

第2回部会 令和4年9月16日(月) 東京都

第3回部会 令和4年11月4日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会広報・研修部会への参画（梅田副会長）

第1回部会 令和4年8月1日(月) 東京都

第2回部会 令和4年11月11日(金) 東京都

・全国民生委員児童委員連合会地域福祉推進部会への参画（船橋副会長）

第2回部会 令和4年11月24日(木) 東京都



- ・全国互助共励事業企画連絡会議への参画（佐川会長）
  - 第1回企画連絡会議 令和4年5月12日(木) 東京都
  - 第2回企画連絡会議 令和4年9月5日(月) 東京都
  - 第3回企画連絡会議 令和5年2月10日(金) 東京都
- ・全国互助共励事業運営委員会への参画（佐川会長、梅田副会長）
  - 第1回運営委員会 令和4年5月27日(火) 東京都
  - 第2回運営委員会 令和4年9月29日(木) 東京都
  - 第3回運営委員会 令和5年2月27日(月) 東京都
- ・都道府県・指定都市民生委員児童委員協議会事務局会議への参加
  - 第1回会議 令和4年6月21日(火) オンライン 馬川次長、鎌田主査

(4)全民児連作成民生委員児童委員活動に関する資料の配布協力

- ・民生委員・児童委員活動保険事務の手引き、リーフレット
- ・単位民児協運営の手引き
- ・民生委員・児童委員活動記録記入の手引き
- ・活動事例集「地域共生社会と民児協活動」
- ・児童委員、主任児童委員活動事例集
- ・民生委員・児童委員PRグッズのご案内

(5)北海道との連携

- ・北海道社会福祉審議会への参画（佐川会長）
  - 民生委員児童委員審査専門分科会 令和4年9月8日(木) ホテルポールスター札幌
- ・子ども未来づくり審議会への参画（梅田副会長）
  - 第1回審議会 令和4年7月22日(金) オンライン

(6)北海道社会福祉協議会との連携

本連盟正副会長、理事が北海道社会福祉協議会の運営への参画及び大会等への参加協力を通して情報収集を図るとともに、北海道社会福祉協議会民生・児童委員部会の運営にあたり、本連盟理事が代表会員として参画し、北海道社会福祉協議会における民生委員児童委員関連事業との連携を図った。

- ・北海道社会福祉協議会理事会への参画（佐川会長）
  - 第4回理事会 令和5年3月7日(火) かでる 2.7
- ・北海道社会福祉協議会評議員会への参画（梅田副会長、船橋副会長、宮下副会長）
  - 定時評議員会 令和4年6月23日(木) かでる 2.7
  - 臨時評議員会 令和5年3月15日(水) かでる 2.7
- ・生活福祉資金貸付審査等運営委員会（梅田副会長）
  - 第1回運営委員会 令和4年5月31日(火) かでる 2.7
  - 第2回運営委員会 令和4年12月28日(水)発出 令和5年1月20日(金)承認(書面審議)
  - 第3回運営委員会 令和5年3月20日(月)発出 3月30日(木)承認 (書面審議)
- ・民生・児童委員部会への参画
  - 第1回民児部会 令和4年5月11日(水) ホテルポールスター札幌
  - 第2回民児部会 令和5年2月20日(月) ホテルポールスター札幌

## ウ 市町村民児協活性化事業《北海道補助事業》

### (ア) 市町村民児協活性化事業

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。

#### (1) 第3次活動指針の取り組み

- ①重点1 困難を抱えるすべての人を支援する活動
- ②重点2 地域のつながりをつくり高める活動
- ③重点3 委員同士が支え合える民児協の活性化
- ④重点4 福祉のまちづくりを意識した防犯・防災活動
- ⑤共通事項 住民支え合いマップの取り組み

#### (2) モデル指定民児協への助成

- ①令和3～4年度一般事業指定地区（1か所）
  - ・芦別市本町地区民生委員協議会 100,000円
- ②令和3～4年度テーマ特化型指定地区（3か所）
  - ・旭川市東部東光地区民生委員児童委員協議会 100,000円
  - ・旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会 100,000円
  - ・旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会 100,000円
- ③令和4～5年度一般事業指定地区（2か所）
  - ・北見市第3民生委員児童委員協議会 100,000円
  - ・旭川市春光中央地区民生委員児童委員協議会 100,000円
- ④令和4年度（単年度）一般事業指定地区（2か所）
  - ・旭川市啓明地区民生委員児童委員協議会 100,000円
  - ・旭川市永山東地区民生委員児童委員協議会 100,000円
- ⑤令和4年度ICT整備指定地区（5か所）
  - ・道民児連旭川市支部 100,000円
  - ・道民児連室蘭市支部 100,000円
  - ・道民児連歌志内市支部 100,000円
  - ・道民児連石狩市支部 100,000円
  - ・本別町民生委員児童委員協議会 100,000円

令和4年度助成合計額 1,300,000円

#### (3) 指定民児協選考委員会の開催

- ・第1回 令和4年4月22日(金) ホテルポールスター札幌
- ・第2回 令和4年5月26日(木) ホテルポールスター札幌

#### (4) テーマ特化型指定民児協現地指導（令和3～4年度）

- ①旭川市東部東光地区民生委員児童委員協議会
  - ・アドバイザー 鳥居 一頼 氏（地域福祉アドバイザー）
  - ・事前ヒアリング 令和4年4月7日(木) 旭川市ときわ市民ホール
  - ・第3回現地指導 令和4年11月10日(木) 第3東光団地3号棟集会所

## ②旭川市忠和地区民生委員児童委員協議会

- ・アドバイザー 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- ・事前ヒアリング 令和4年4月7日(木) 松前会館
- ・第4回現地指導 令和4年12月10日(土) 松前会館
- ・第5回現地指導 令和5年3月11日(土) 松前会館

## ③旭川市末広東地区民生委員児童委員協議会

- ・アドバイザー 篠原 辰二 氏 ((一社)ウェルビーデザイン理事長)
- ・事前ヒアリング 令和4年4月7日(木) 旭川市ときわ市民ホール
- ・第4回現地指導 令和4年5月14日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」
- ・第5回現地指導 令和4年7月9日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」
- ・第6回現地指導 令和4年9月10日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」
- ・第7回現地指導 (防災訓練) 令和4年9月25日(日) 末広東つつじ会館
- ・第8回現地指導 令和4年12月10日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」
- ・第9回現地指導 令和5年2月11日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」
- ・事後ヒアリング 令和5年3月11日(土) 末広地域活動センター「あつまーる」

## (イ) 北海道民生委員児童委員活動指針の取り組み

第3次活動指針にもとづいた民児協における中長期計画の策定を呼びかけるとともに、指針に沿った自主的な活動取り組みの継続を図った。

第3次活動指針への取り組みに必要な事業経費や活動基盤整備等への助成を行い、民児協活動の充実した活動展開の促進を図った。(再掲)

## (ウ) 北海道民生委員児童委員災害時住民救援活動支援事業

### (1)災害に備える民生委員児童委員ハンドブック【令和4年度版】の作成

災害に備える民生委員児童委員ハンドブックを令和4年度版として作成し配布 10,000部

### (2)大雪による災害にかかる民生委員児童委員の安否並びに支援活動状況の調査

災害救助法の適用を受けた令和4年12月22日からの大雪について、オホーツク管内の2市8町の民児協に対して、民生委員児童委員の被災状況ならびに住民支援活動の状況を調査。

## (エ) 民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討

委員のなり手不足、次代を担う人材の確保、支え合う民児協づくり、研修の質の担保など、現在直面している多岐にわたる今日的課題に対して、これからの民生委員児童委員協議会のあり方を検討し提案することを目的に委員会を設置し、多岐にわたる検討を行った。

### (1)民生委員児童委員協議会のあり方に関する検討委員会の設置・運営

#### ①所管事項

- ・支え合う民児協づくりを目的とした民児協運営のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員の研修のあり方の研究および提案に関する事項
- ・民生委員児童委員のなり手不足の課題に関する研究および提案に関する事項
- ・第3次北海道民生委員児童委員活動指針の進捗状況の評価に関する事項
- ・民生委員児童委員引継ぎマニュアルの作成に関する事項

- ・北海道民生委員児童委員災害時活動指針の改訂に関する事項
- ・前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要な事項

②検討委員（委嘱期間：令和3年6月1日から令和5年3月31日まで）

- 委員長 鳥居 一頼 氏（地域福祉アドバイザー）
- 副委員長 馬淵 一 氏（道民児連理事／道民児連オホーツク支部長）
- 委員 松田 尚美 氏（道民児連理事／道民児連富良野市支部長）
- 〃 篠原 辰二 氏（(一社)ウェルビーデザイン理事長）
- 〃 藤江 紀彦 氏（登別市社会福祉協議会常務理事・事務局長）
- 〃 長谷川 稔（道民児連常務理事・事務局長）

③検討委員会等の開催

- ・第1回委員会 令和4年12月12日(月) ホテルポールスター札幌

(2)各種研修事業の企画・運営協力等（一部再掲）

- ①全道民児協会長・副会長研究協議会（令和4年6月7日(火)開催）
  - ・分科会1／ワークショップ「委員を孤立させない民児協づくり」鳥居委員長
  - ・分科会2／ワークショップ「支え合う定例会づくりに向けて」篠原委員
- ②全道児童委員活動研究集会（令和4年8月17日(水)開催）
  - ・分科会3「子どもに関する実践事例から学ぶ」鳥居委員長
- ③住民支え合いマップ研究協議会（令和4年9月28日(水)開催）
  - ・実践報告「住民支え合いマップを軸とした班活動の実践」松田委員、篠原委員
  - ・ワークショップ「住民支え合いマップと民生委員児童委員活動のこれからを考える」松田委員、篠原委員
- ④中堅民生委員児童委員教室 in はこだて（令和4年10月26日(水)開催）
  - ・講義・演習「ワークショップを知り体験する」鳥居委員長
  - ・演習「ワークショップを実践し応用する」鳥居委員長
  - ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」鳥居委員長
- ⑤中堅民生委員児童委員教室 in あさひかわ
  - ・演習「地域や仲間とつながるコミュニケーション」篠原委員
  - ・演習「民児協活動を活発にするための他者理解と合意形成」篠原委員
  - ・プチシンポジウム「ここだから言えるわたしの民生委員児童委員活動」篠原委員
  - ・演習「支え合う民児協とは～リーダーシップとメンバーシップ～」篠原委員
  - ・ふりかえり「今回の学びを生かす今日からのチャレンジ！」篠原委員
- ⑥テーマ特化型指定民児協現地指導
  - ・旭川市東部東光地区民児協 鳥居委員長2回
  - ・旭川市忠和地区民児協 篠原委員3回
  - ・旭川市末広東地区民児協 篠原委員8回
- ⑦コロナ禍における民生委員児童委員活動実態調査 篠原委員
- ⑧民生委員児童委員のためのワークショップのすすめ副教材（朗読DVD）の作成 鳥居委員長

## 他1 民生委員児童委員の互助共済及び福利厚生等事業

### ア 互助共済・連絡事業

民生委員児童委員互助共済事業では、活動中の事故、疾病や災害等に対する見舞金、死亡弔慰金の給付を行った。また、会員の死亡に際し本連盟会長の弔辞を代読いただくとともに、在任3年以上で退任された民生委員児童委員に対し、全社協退任慰労金の給付を行い委員の福利面の充実を図った。

#### (ア) 民生委員児童委員互助共済事業の運営

##### (1) 互助共済事業運営委員会

・第1回運営委員会 令和4年10月13日(木) ホテルポールスター札幌 (オンライン併用開催)

##### (2) 互助共済事業給付決定額

区 分	北海道分		全国分		合 計	
	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
死亡弔慰金	91	1,875,000	91	1,875,000	182	3,750,000
公務死亡	0	0	0	0	0	0
一般死亡	38	1,140,000	38	1,140,000	76	2,280,000
配偶者死亡	53	735,000	53	735,000	106	1,470,000
傷病見舞金	249	2,980,000	249	2,980,000	498	5,960,000
公務疾病	3	90,000	3	90,000	6	180,000
公務傷害	20	680,000	20	680,000	40	1,360,000
一般傷病	226	2,210,000	226	2,210,000	452	4,420,000
災害見舞金	0	0	0	0	0	0
退任慰労金			2,126	10,408,000	2,126	10,408,000
中途退任			76	322,000	76	322,000
一斉改選			2,050	10,086,000	2,050	10,086,000
合 計	340	4,855,000	2,466	15,263,000	2,806	20,118,000

#### (イ) 民生委員児童委員会員システムの運用

・道内全民生委員児童委員データ管理 (会員データ修正、登録等)

#### (ウ) 民生委員・児童委員活動保険取扱事務

・委員交代、新規委嘱に係る手続き取扱い

### イ 広報紙発行事業

広報紙を通して、変化する福祉制度や行政施策、本連盟が進める各種事業、道内委員の活動状況などの情報を提供することを目的に広報紙の作成配布を行った。

#### (ア) 広報紙「アンテナ道民児連」の発行

発行回数 年3回発行

発行規格 A4版、表紙カラー印刷

発行部数 1回10,800部 (全会員に配布)

掲載内容

(1)アンテナ道民児連215号

- ・特集 ヤングケアラーを知る
- ・インフォメーション 令和3年度事業報告・収支決算  
令和3年度春の褒章・叙勲
- ・特別寄稿 災害対策基本法の改正と民生委員児童委員活動
- ・エッセイ ⑦笑顔と感謝

(2)アンテナ道民児連216号

- ・特集 民生委員児童委員活動の協力支援体制
- ・インフォメーション 令和4年度秋の褒章・叙勲
- ・この人 世永千明 委員（猿払村民生委員児童委員協議会）
- ・エッセイ ⑧添えし心

(3)アンテナ道民児連217号

- ・特集 令和4年一斉改選の結果について
- ・インフォメーション 道民児連の新役員体制  
令和5年度事業計画・事業日程表  
令和5年度収支予算
- ・ブックレビュー 「きみのことがだいすき」いぬい さえこ
- ・エッセイ ⑨見えない糸を織る

## ウ 全道物故民生委員児童委員慰霊祭事業

地域の問題を抱える住民の相談・支援に献身的に尽くしてきた民生委員児童委員で、在任中に亡くなられた委員、1期以上務められ退任後亡くなられた方を対象とした慰霊祭について、新型コロナウイルス感染拡大により北海道神宮による祭事およびご遺族等の参列を取り止め、役員関係者のみにより執り行った。

### (ア) 慰霊祭の執行

- (1)日 時 令和4年6月12日(日)
- (2)会 場 札幌市 円山公園北海道方面委員慰霊碑前
- (3)本年度合祀数 148柱
- (4)累計合祀数 10,424柱

## エ 退任委員感謝状贈呈事業

在職3年以上の退任者に対し、退任記念品の贈呈に併せて本連盟会長より感謝状を贈呈し、在任中の労苦に対し感謝の意を表すため実施した。

- ・感謝状贈呈者 2,133名（一斉改選2,050名、中途退任83名）

## オ FAX情報・道民児連事務通信事業

FAXを活用し、FAX情報及び事務通信を発行送信し迅速な情報提供を図った。

### (ア) FAX情報

- 送 信 先 市町村民児協会長、地区・市支部、町村民児協事務局
- 送信回数 0回

(イ) 道民児連事務通信

送信先 地区・市支部、町村民児協事務局

送信回数 3回

送信内容 ①災害発生にともなう関係諸業務等について

②令和5年度民児協事務局職員研修会に関する補足連絡について

③令和5年度「民生委員児童委員の日・活動強化週間」の取り組みについて

カ 支部長セミナー、地区(振興局)・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

(ア) 支部長セミナー開催事業

(1)期 日 令和4年4月12日(火) 札幌市・ホテルポールスター札幌

(2)参加 46支部 60名出席 (対面28名、オンライン32名)

(3)概要 説明「民生委員児童委員活動をめぐる諸情勢について」

協議 ※所属民児協の規模に応じて3分散会を設け実施

(4)配付資料等

・令和4年度道民児連地区・市支部長セミナーノート

(5)報告書作成

・令和4年度道民児連地区・市支部長セミナー分散会協議記録概要 48部

※本連盟ホームページ「市町村民児協事務局専用ページ」にアップロード

(イ) 地区・市支部長、町村民児協会長、事務局会議開催事業

本連盟事業を推進するため、オンラインを併用することで新型コロナウイルス感染予防対策措置を講じ開催した。

(1)地区・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議

①期 日 令和4年11月7日(月) 札幌市・ホテルポールスター札幌

②出席 44支部98町村 257名出席 (対面124名、オンライン133名)

③概要 報告「全国民生委員互助事業給付基準改定について」

報告「道民児連互助共済事業給付基準改正について」

協議「令和5年度事業について」

④作成・配付資料等

・令和4年度道民児連地区・市支部長、町村民児協会長、事務局長会議ノート

・令和5年度道民児連事業概要

(2)地区・市支部長、事務局長会議

①期 日 令和4年11月7日(月) 札幌市・ホテルポールスター札幌

②出席 44支部 75名出席

②概要 令和5～7年度委託研修幹事支部の調整

## 法人運営管理事業

### ア 本連盟組織・事業等の運営推進

正副会長会議、理事会、評議員会、監事監査、支部長会議を開催し、本連盟の運営ならびに強化を図った。

#### (ア) 正副会長会議の開催

第1回正副会長会議	令和4年4月22日(金)	ホテルポールスター札幌
第2回正副会長会議	令和4年8月17日(水)	札幌パークホテル
第3回正副会長会議	令和4年9月28日(水)	札幌パークホテル
第4回正副会長会議	令和5年1月20日(金)	ホテルポールスター札幌
第5回正副会長会議	令和5年3月10日(金)	ホテルポールスター札幌

#### (イ) 理事会の開催

臨時理事会	令和4年4月1日(金)発出	4月15日(金)決議(文書決議)
第1回理事会	令和4年5月11日(水)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)
第2回理事会	令和4年10月13日(木)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)
第3回理事会	令和5年2月20日(月)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

#### (ウ) 評議員会の開催

第1回評議員会	令和4年5月26日(木)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)
第2回評議員会	令和5年3月10日(金)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)

#### (エ) 支部長会議の開催

第1回地区・市支部長会議	令和5年2月20日(月)	ホテルポールスター札幌(オンライン併用開催)
--------------	--------------	------------------------

#### (オ) 監事監査の実施

令和3年度事業・財務監査	令和4年4月22日(金)	本連盟役員室
--------------	--------------	--------

#### (カ) 理事、評議員の異動

(1)副会長理事退任に伴う補欠選任(令和5年2月20日付)

- ・退任副会長理事 宮下 利明
- ・就任副会長理事 関原 久

(2)理事の退任に伴う補欠選任(令和5年3月10日付)

- ・退任理事 宮下 利明、呉 敏弘、中村 幸尚
- ・就任理事 田中 幸憲、植面 信雄、樋口 正寛

(3)評議員の退任に伴う補欠選任(令和5年3月10日付)

- ・退任評議員 池田 昭良、須貝 亨、田中 幸憲、植面 信雄、樋口 正寛
- ・就任評議員 高橋 國夫、丸山 和彦、松崎 義昭、高橋 隆子、南 博雅

#### (キ) 北海道業務完了検査(補助事業、委託事業)

令和4年4月20日(水)	本連盟役員室
--------------	--------

#### (ク) 表彰、褒章、叙勲

(1)各種表彰

- ・厚生労働大臣表彰(6名)
- ・全国社会福祉協議会長表彰(17名)



- ・北海道関係表彰
  - 北海道社会貢献賞（140名）
  - 北海道社会福祉協議会会長表彰（350名）
- ・全国民生委員児童委員連合会長表彰
  - 優良民生委員児童委員協議会表彰（3地区）
  - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰（18名）
  - 永年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰（18名）
  - 民生委員・児童委員功労者表彰（339名）
  - 永年勤続民生委員・児童委員表彰（111名）

## (2)褒章・叙勲

- ①春秋褒章（12名）
  - ・藍綬褒章12名（現任委員6名、退任委員6名）
- ②春秋叙勲（24名）
  - ・旭日小綬章1名（退任委員1名）
  - ・旭日双光章3名（現任委員2名、退任委員1名）
  - ・瑞宝双光章7名（現任委員3名、退任委員4名）
  - ・瑞宝単光章13名（現任委員7名、退任委員6名）
- ③危険業務従事者叙勲（6名）
  - ・瑞宝双光章1名（現任委員1名）
  - ・瑞宝単光章5名（現任委員4名、退任委員1名）

## (ケ)弔慰

- ・弔慰規程による弔慰金贈呈 なし

## (コ)月例職員会議の実施

- ・毎月1回実施 全職員出席

## (サ)事務局職員の研修参加

- ・コロナ禍のきずなを学び合う研修会 登別市 令和4年8月22日(月) 田中主事
- ・社会福祉協議会を知れる講座 オンライン 令和4年11月9日(水) 田中主事
- ・民生委員児童委員を知れる講座 オンライン 令和4年11月22日(火) 田中主事
- ・日本福祉教育・ボランティア学習学会第28回こうべ大会 兵庫県神戸市  
令和4年11月26日(土)~27日(日) 馬川次長、田中主事
- ・第2回北海道福祉教育・ボランティア学習セミナー 札幌市  
令和4年12月15日(木)~16日(金) 馬川次長、田中主事
- ・道民児連日高支部主任児童委員研究協議会 新ひだか町 令和5年2月9日(水) 長谷川局長

## イ 予算対策運動等の推進

民生委員児童委員活動に関する道に対する予算対策運動等に取り組んだ。

## ウ 公益法人制度として求められる適正な法人運営

公益財団法人として求められる事業・財務報告書類等適正な運営を行った。

(ア) 定期提出書類

- ・令和3年度事業報告、収支決算定時提出（北海道庁へ電子申請）
- ・令和5年度事業計画、収支予算定時提出（北海道庁へ電子申請）

(イ) 変更届出書類

- ・理事、評議員補欠選任変更届出提出（北海道庁へ電子申請）

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

公益財団法人 北海道民生委員児童委員連盟